

HARD WORX サイドキャリアKIT V-STROM250用 取付ガイド

この度はHARD WORX製品をご購入頂きありがとうございます。
 サイドキャリアの取付に関して必要なポイントをガイドさせていただきます。
 ※使用している画像は、傷付き防止の為に緑色の養生テープを使用しております。
 ※製造工程上フレームの溶接歪みなどの要因でボルトが入り難い場合があります。
 ※万全を期して製作しておりますが、製造工程上若干の打痕やキズなどがございますが
 性能には影響はございませんのでご了承ください。



●部品構成と締結使用ボルト・ワッシャ・ナット・カラー

サイドキャリア左

サイドキャリア右

M8x25ボルトx1
 M8ワッシャx1
 M8ナットx1

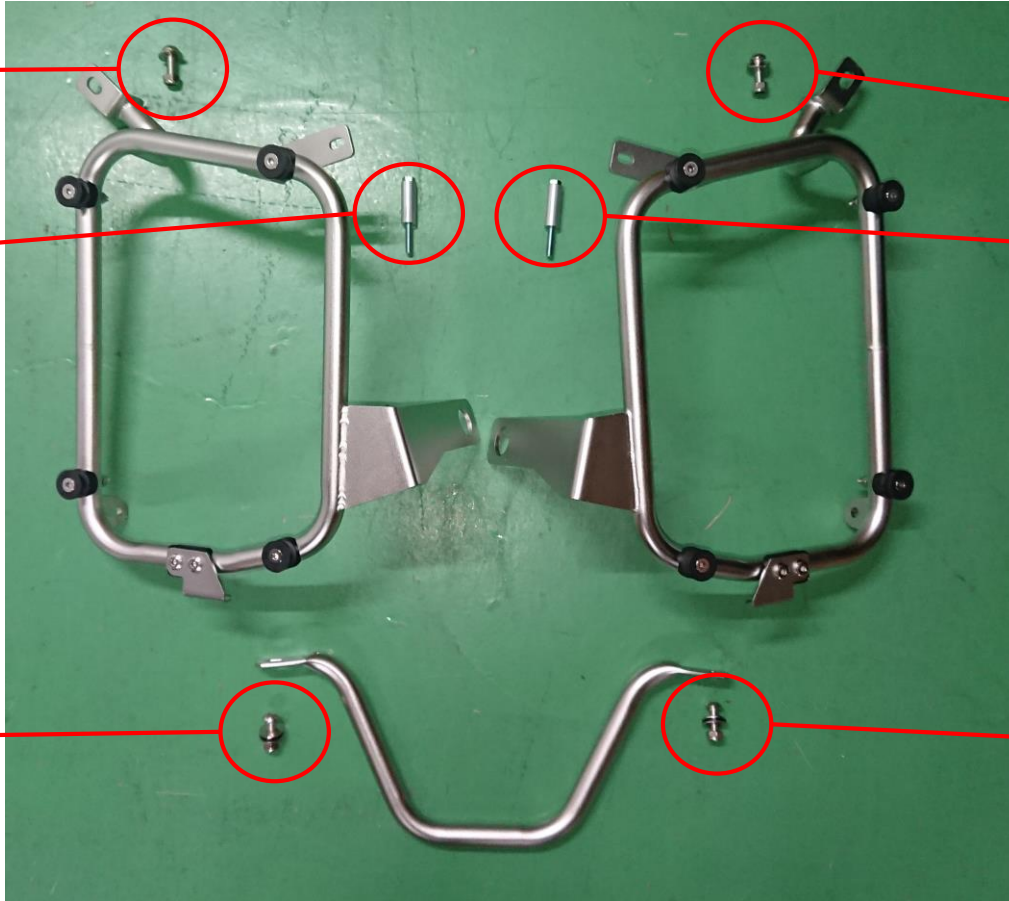
M6x60ボルトx1
 アルミカラーx1

M8x25ボルトx1
 M8ワッシャx2
 M8ナットx1

M8x25ボルトx1
 M8ワッシャx1
 M8ナットx1

M6x60ボルトx1
 アルミカラーx1

M8x25ボルトx1
 M8ワッシャx2
 M8ナットx1



スタビライザー

●ボルト3本で固定されているリアキャリアを外す※画像には写っておりませんがキャリア後部中央にM10ボルトで固定されています。



●サイドキャリア左の取付

- リアキャリアとフレームの間に左側サイドキャリアステーを挟み込み純正のボルトを通す。※この時点では強く締め込まない。
左側



- 左右のサイドパネル前方の上側のボルトを外し、付属のM6ボルトとアルミカラーを使いM6ボルトを通す。 ※この時点では強く締め込まない。
左側



- タンデムステップ上部のサービスホールを使い付属のボルトM8x25を通しナット側にワッシャを使用し仮締する。
左側 ※この時点では強く締め込まない。



※この時点ではまだ各ボルトの本締めは行いません。各ボルトがスムーズにネジ山に通っているか確認します。

●サイドキャリア右側の取付

- リアキャリアとフレームの間に右側サイドキャリアステーを挟み込み純正のボルトを通す。※この時点では強く締め込まない。



- 左右のサイドパネル前方の上側のボルトを外し、付属のM6ボルトとアルミカラーを使いM6ボルトを通す。 ※この時点では強く締め込まない。



- タンデムステップ上部のサービスホールを使い付属のボルトM8x25を通しナット側にワッシャを使用し仮締する。 ※この時点では強く締め込まない。



※この時点ではまだ各ボルトの本締めは行いません。各ボルトがスムーズにネジ山に通っているか確認します。

●スタビライザーの取付

スタビライザー固定の向き



●M8ボルト、ワッシャx2、ナットを使い、左右のサイドキャリアとスタビライザーを仮組します。 ※この時点では強く締め込まない。

左側



右側



●最後に下記の順番に各ボルトを慎重に本締めします。

- ①左側 純正キャリア純正ボルト → サイドパネルM6ボルト → タンデムステップM8ボルト → スタビライザーM8ボルト
- ②右側 純正キャリア純正ボルト → サイドパネルM6ボルト → タンデムステップM8ボルト → スタビライザーM8ボルト
- ③純正キャリア後部中央のM10ボルト

※定期的に各ボルトの緩みなどが無いか必ずチェックし、緩みなどがある場合は増し締めを行ってください。

装着例

トップケース
HX55 BLK

サイドケース
HXS38 BLK



